

# 復旧・復興の進捗状況

～共に立ち上がろう 次代につなぐ新たな丸森<sup>まち</sup>づくり～

令和5年10月

丸 森 町

## 目次

1. 令和元年東日本台風災害の概要及び被害状況 (P1)
- 2 - 1. 事業の進捗状況 (町ハード事業) (P2)
- 2 - 2. 事業の進捗状況 (国ハード事業) (P3~4)
- 2 - 3. 事業の進捗状況 (県ハード事業) (P5)
3. 事業の進捗状況 (ソフト事業) (P6)
4. 新たなまちづくり関連事業 (P7~9)

# 1. 令和元年東日本台風災害の概要及び被害状況

## 1. 令和元年東日本台風の概要

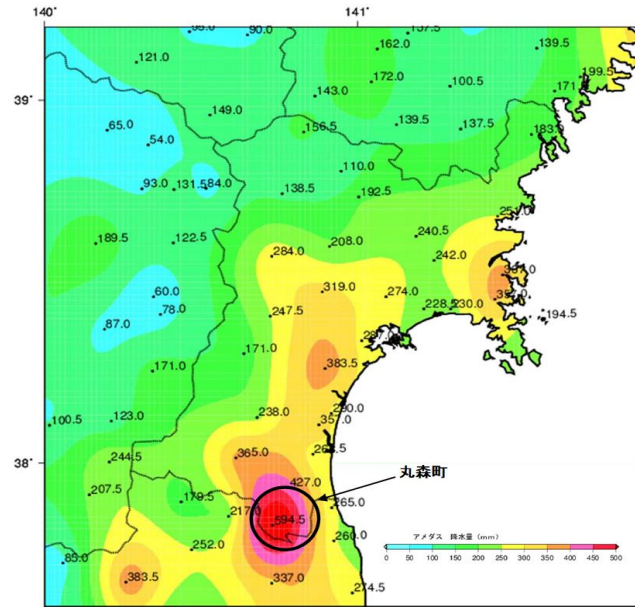
### (1) 県内の降水量

表1 各地点の期間降水量（期間：令和元年10月11日午後3時～10月13日午前9時）

観測地点	市町村	降水量(mm)
筆甫	丸森町	594.5
丸森	丸森町	427.0
仙台	仙台市	383.5
雄勝	石巻市	367.0
白石	白石市	365.0
女川	女川町	357.0
岩沼	岩沼市	357.0
大衡	大衡村	319.0
名取	名取市	290.0
塩釜	塩竈市	287.0

出典：「宮城県災害気象資料」（令和元年10月17日 仙台管区気象台）から上位10地点を抜粋

図1 宮城県内の期間降水量分布図



出典：「宮城県災害気象資料」（令和元年10月17日 仙台管区気象台）を基に丸森町作成

### (2) 丸森町内の降水量及び河川の水位

表2 町内各観測所の雨量および河川の水位(令和元年10月12日～10月13日)

観測所	総雨量 (mm)	最大時間雨量 (mm)	最大時間雨量記録日時
丸森	427	60	10月12日午後11時
内川	314	54	10月12日午後10時（以降破損により欠測）
笠松	560	78	10月12日午後10時
筆甫	594	74	10月12日午後8時
大内	612	77	10月12日午後10時
大張	481	55	10月12日午後10時

河川名	観測所	最高水位 (m)	降り始めからの上昇 (m)	最高水位記録日時
阿武隈川	丸森	23.44	8.56	10月13日午前5時
内川	内川	—	8.71	浸水により欠測 (10月12日午後9時に9.84mを記録)
雉子尾川	山居	7.11	6.74	10月12日午後11時20分

出典：丸森町資料

## 2. 主な被害の状況

### (1) 人的被害

死者	10人	災害 関連死	1人	行方不明者	1人	救助件数	50件 97人
----	-----	-----------	----	-------	----	------	------------

### (2) 家屋被害

表3 地区別の住家被害件数

(単位：件)

被災区分	地区	丸森	金山	筆甫	大内	小斎	館矢間	大張	耕野	合計
被災区分	全壊	70	4	7	7	4	2	3	4	101
	大規模半壊	132	30	7	4	25	1	4	2	205
	半壊	240	165	26	36	11	7	15	14	514
	準半壊	6	1	0	1	0	3	0	0	11
	一部損壊	77	28	16	38	9	46	13	10	237
計		525	228	56	86	49	59	35	30	1,068

出典：丸森町資料（令和5年9月30日現在）

### (3) 施設及び産業関連被害

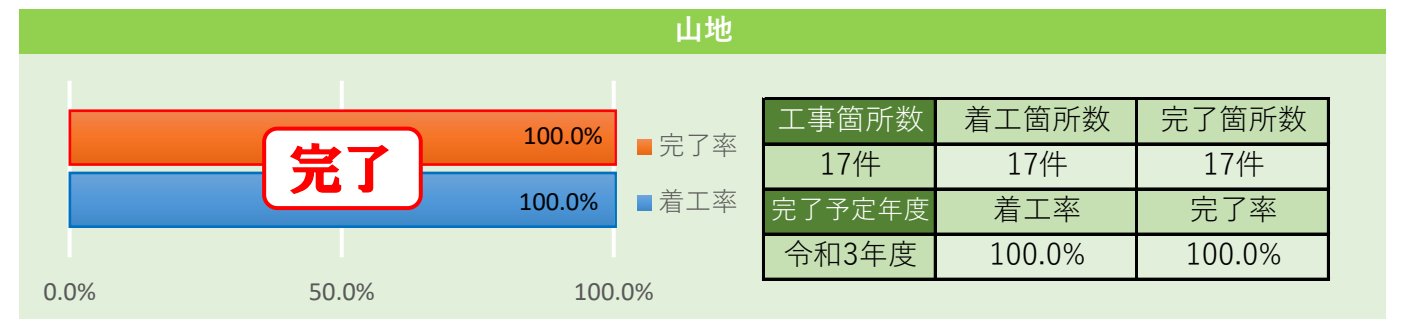
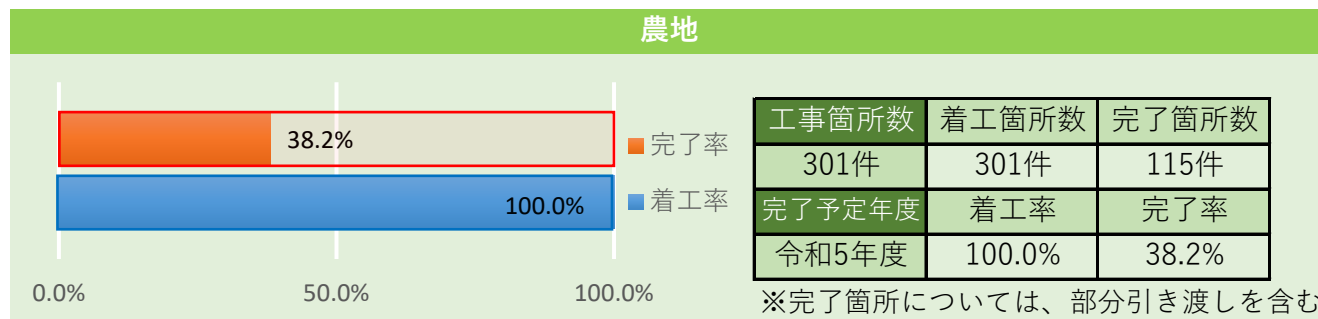
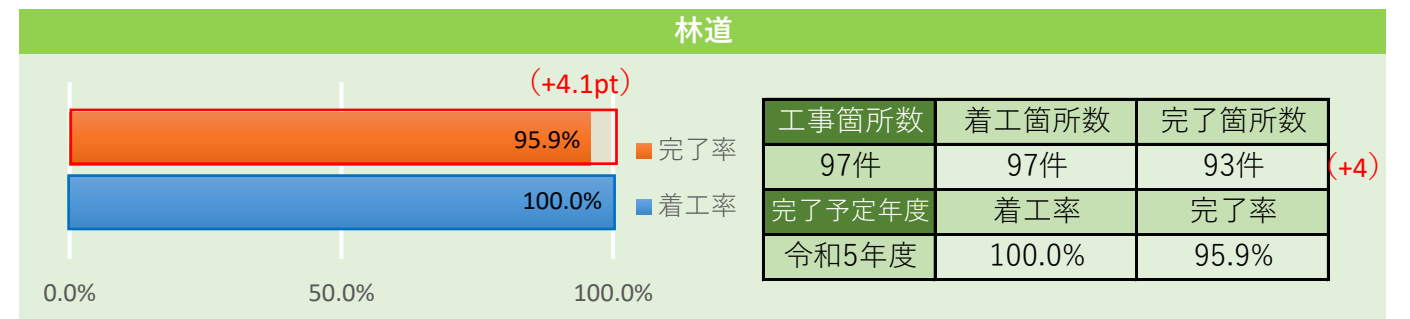
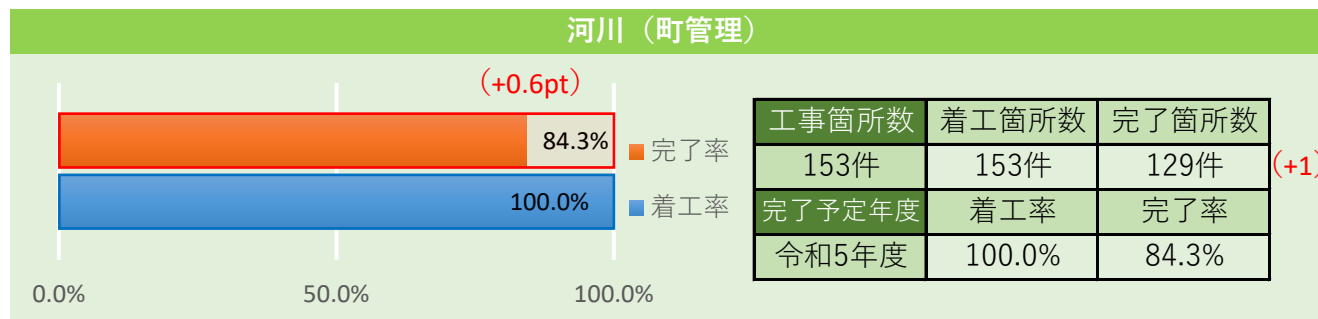
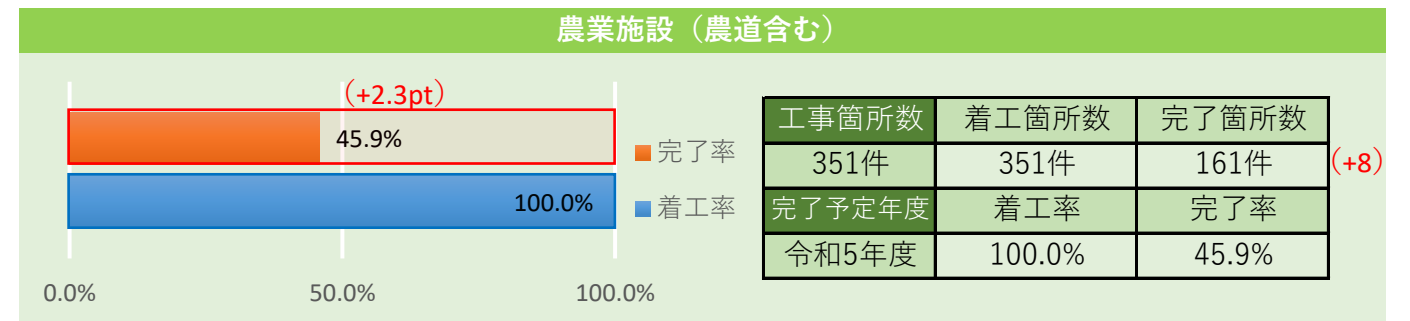
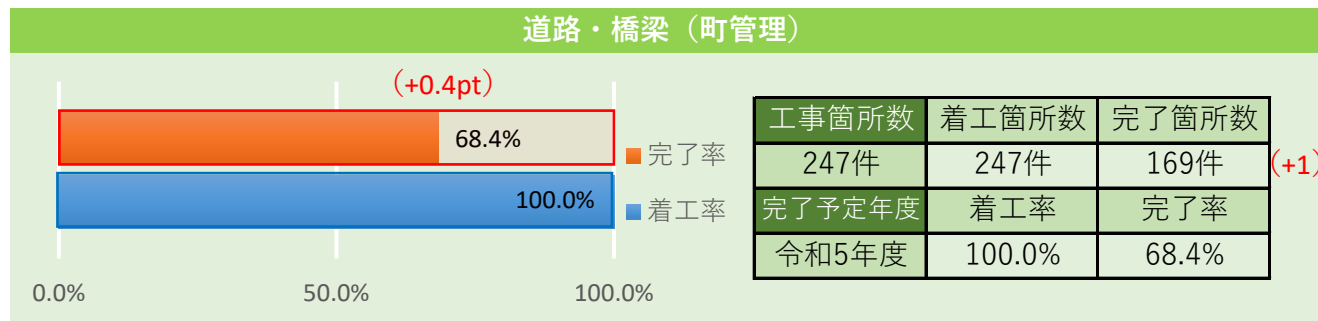
表4 施設及び産業関連の被害状況

施設名等	個所数	金額 (千円)	
公共土木施設	683	12,553,000	
土木施設	道路	341	6,428,300
	河川	338	4,764,700
	橋梁	3	260,000
都市施設	公園	0	0
	雨水ポンプ場	1	1,100,000
農林業施設	2,216	24,678,846	
農業用施設	農地	786	8,830,100
	水路	676	8,627,300
	農道	470	2,779,046
	頭首工等	108	1,850,100
林業用施設	155	2,204,000	
揚排水機場	21	388,300	
公共下水施設	3	51,000	
農業集落排水施設	2	350,000	
小計	2,904	37,632,846	
行政施設、学校教育施設、公営住宅ほか		2,402,784	
農作物 (364ha)、農業用機械等		1,145,440	
商工業関係		6,100,570	
合計		47,281,640	

出典：丸森町資料（令和5年9月30日現在）

## 2-1. 事業の進捗状況（町ハード事業）

R5.9.30 現在 ※前回(R5.6.30)からの増減をカッコ書きで表示



内川河川災害復旧工事完了後の様子（筆甫地区）



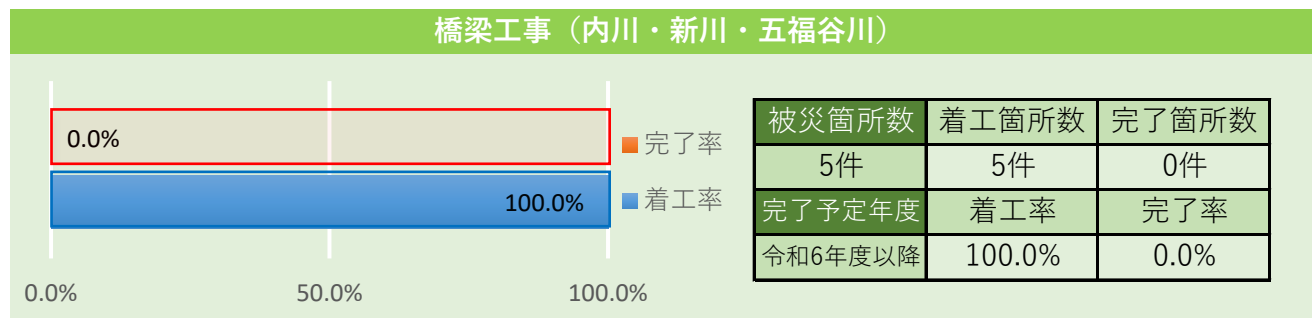
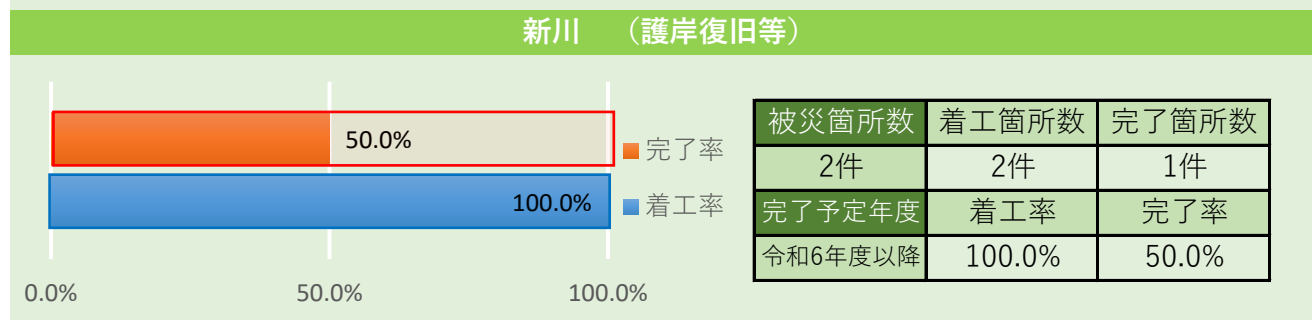
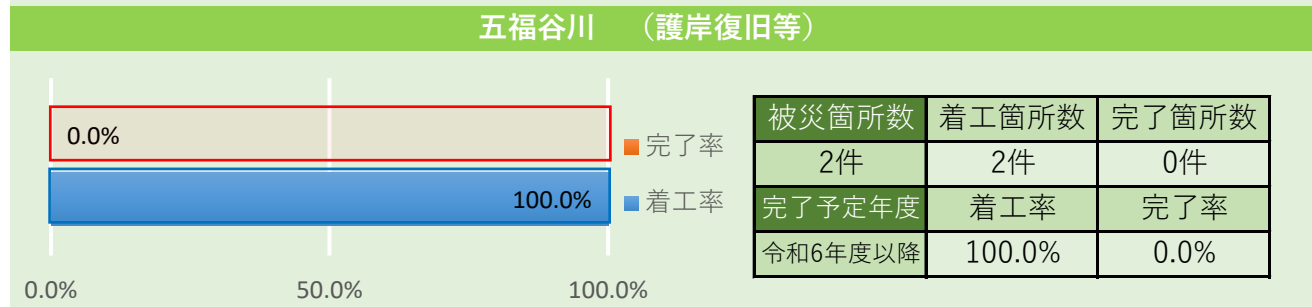
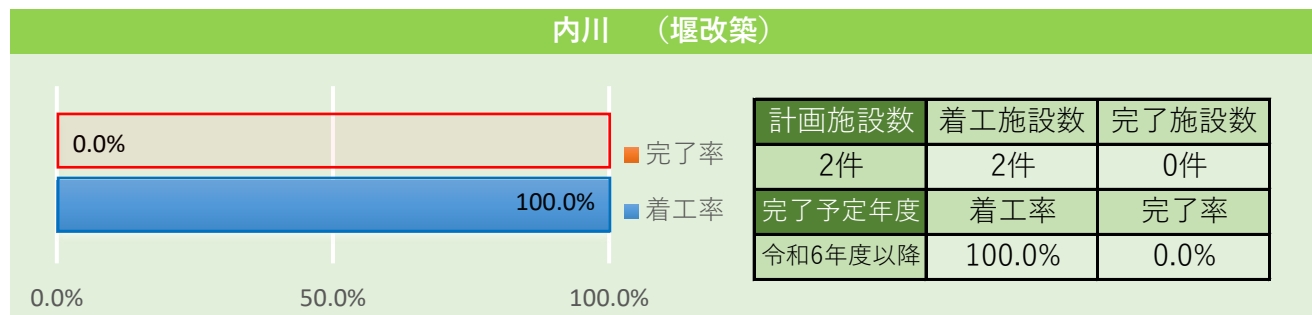
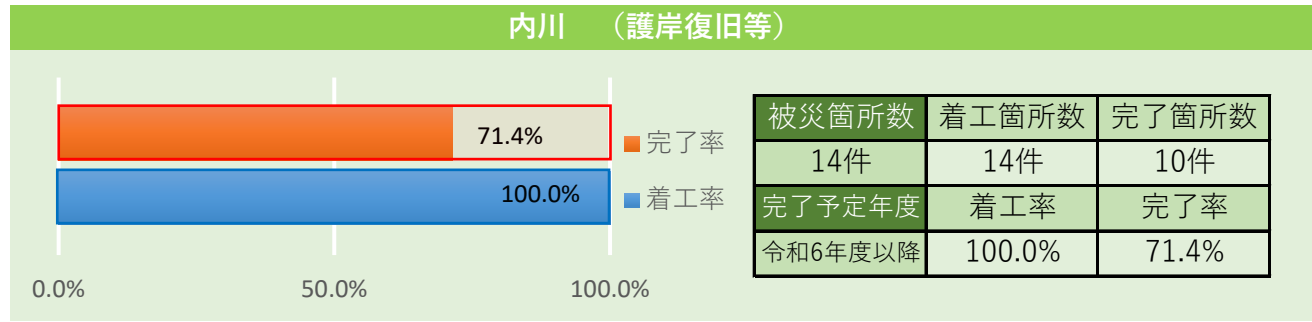
下南山頭首工工事完了後の様子（筆甫地区）



裏区下水路復旧工事の様子（筆甫地区）

## 2-2. 事業の進捗状況（国ハード事業）

R5.9.30 現在 ※前回(R5.6.30)からの増減をカッコ書きで表示



内川護岸工事完了後の様子（字滝原）



五福谷川水道仮橋工事の様子（字塚田）



内川和田堰工事の様子（字稲場）



内川山下堰工事の様子（字上林東）



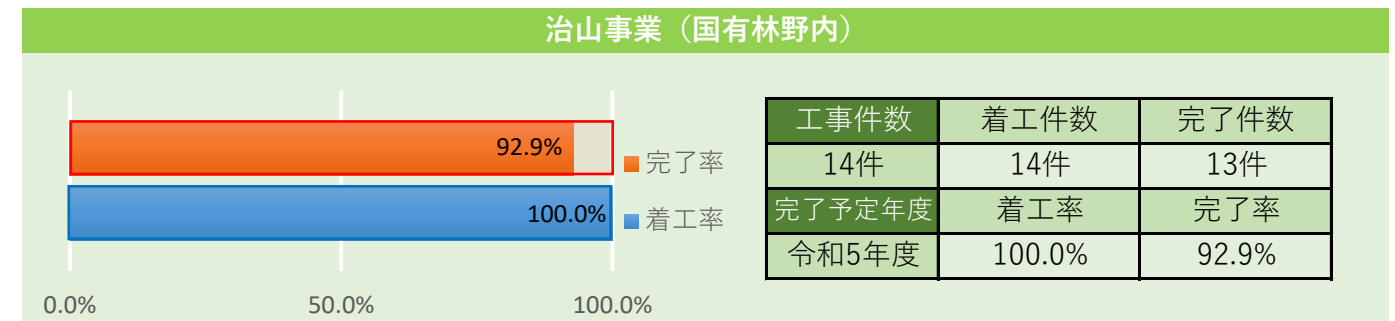
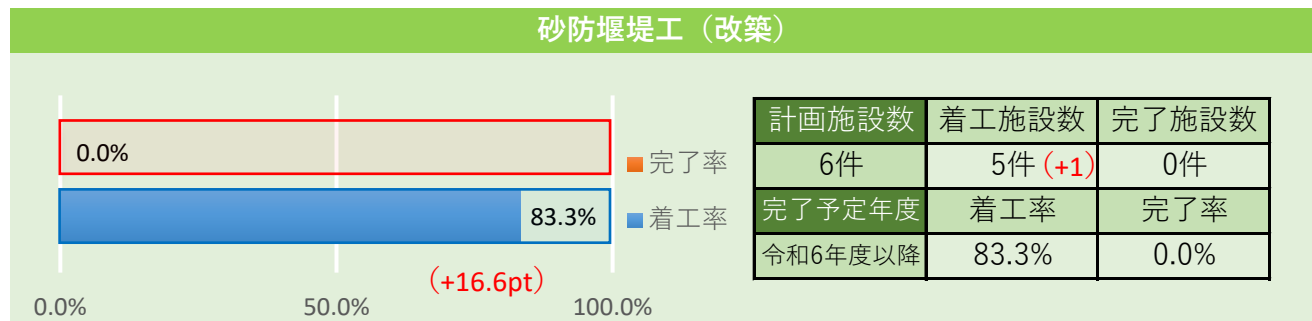
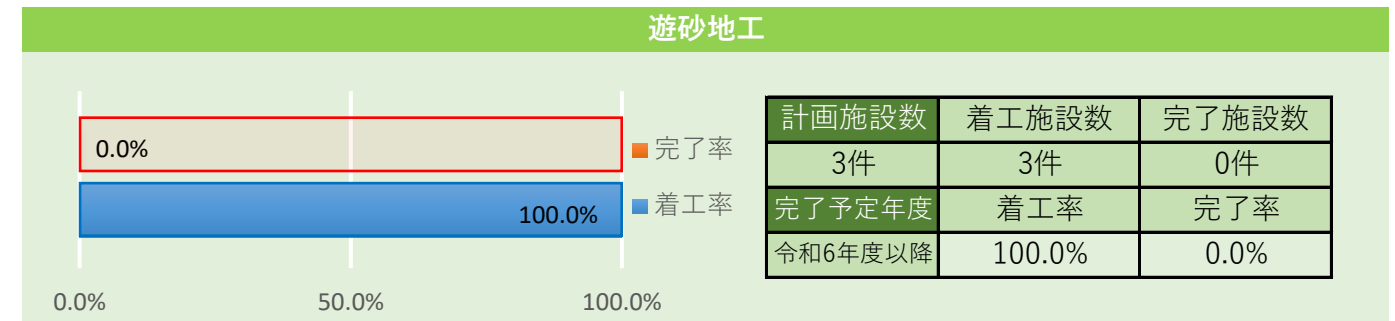
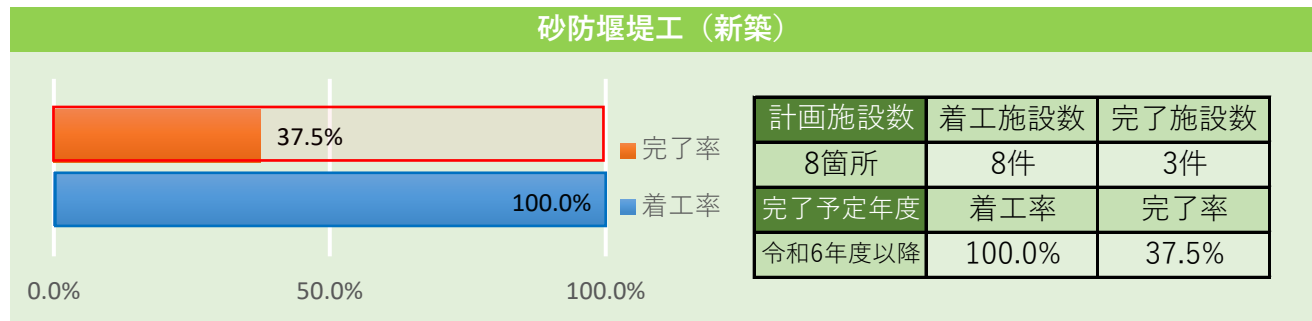
内川樋管工事完了後の様子（字中平西）



新川築堤工事の様子（字愛宕田）

## 2-2. 事業の進捗状況（国ハード事業）

R5.9.30 現在 ※前回(R5.6.30)からの増減をカッコ書きで表示



砂防堰堤工事（新築）の様子（筆甫字川下三）



砂防堰堤工事（新築）の様子（字原場）



遊砂地工事の様子（字虚空蔵下）



砂防堰堤工事（改築）の様子（字土ヶ森）

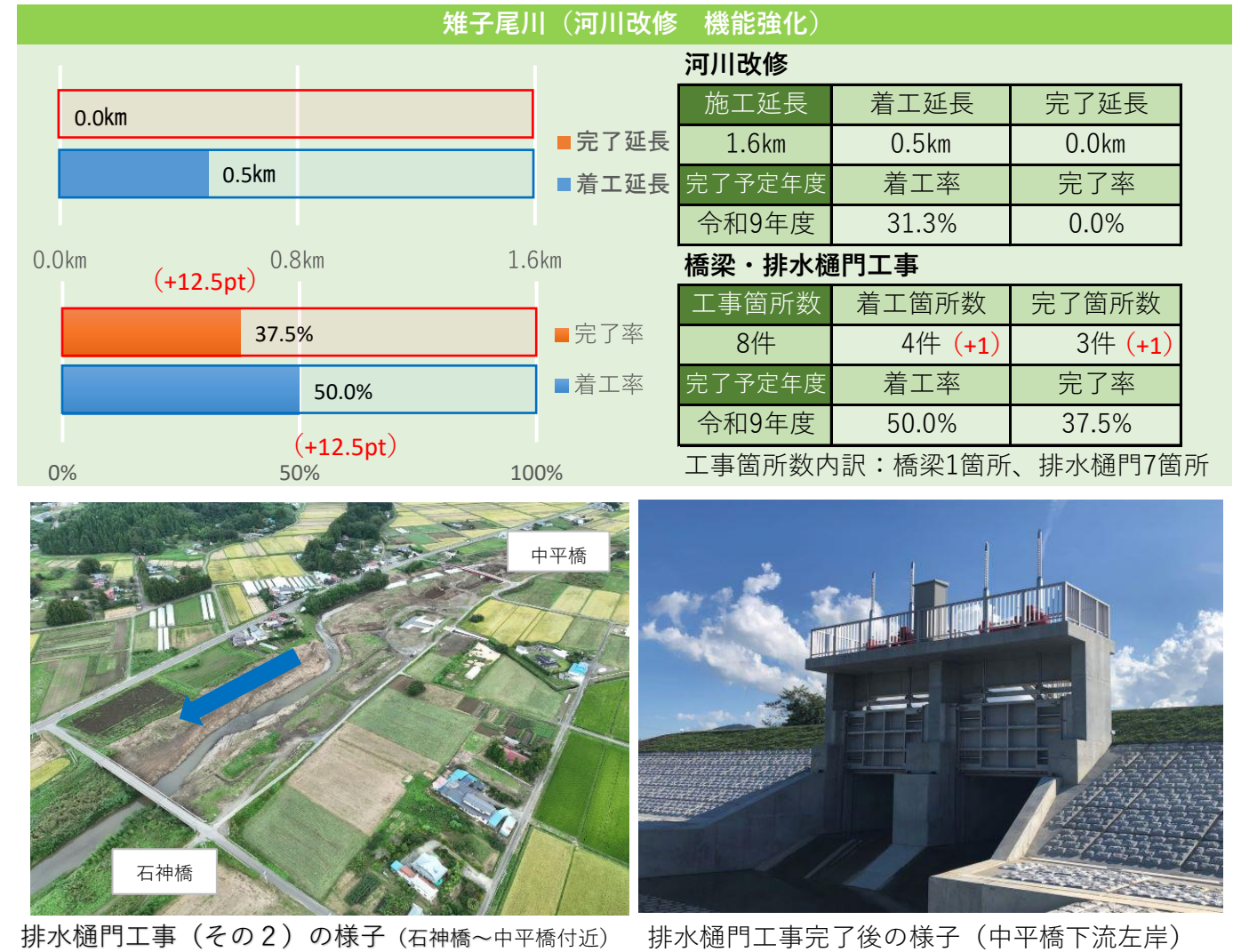
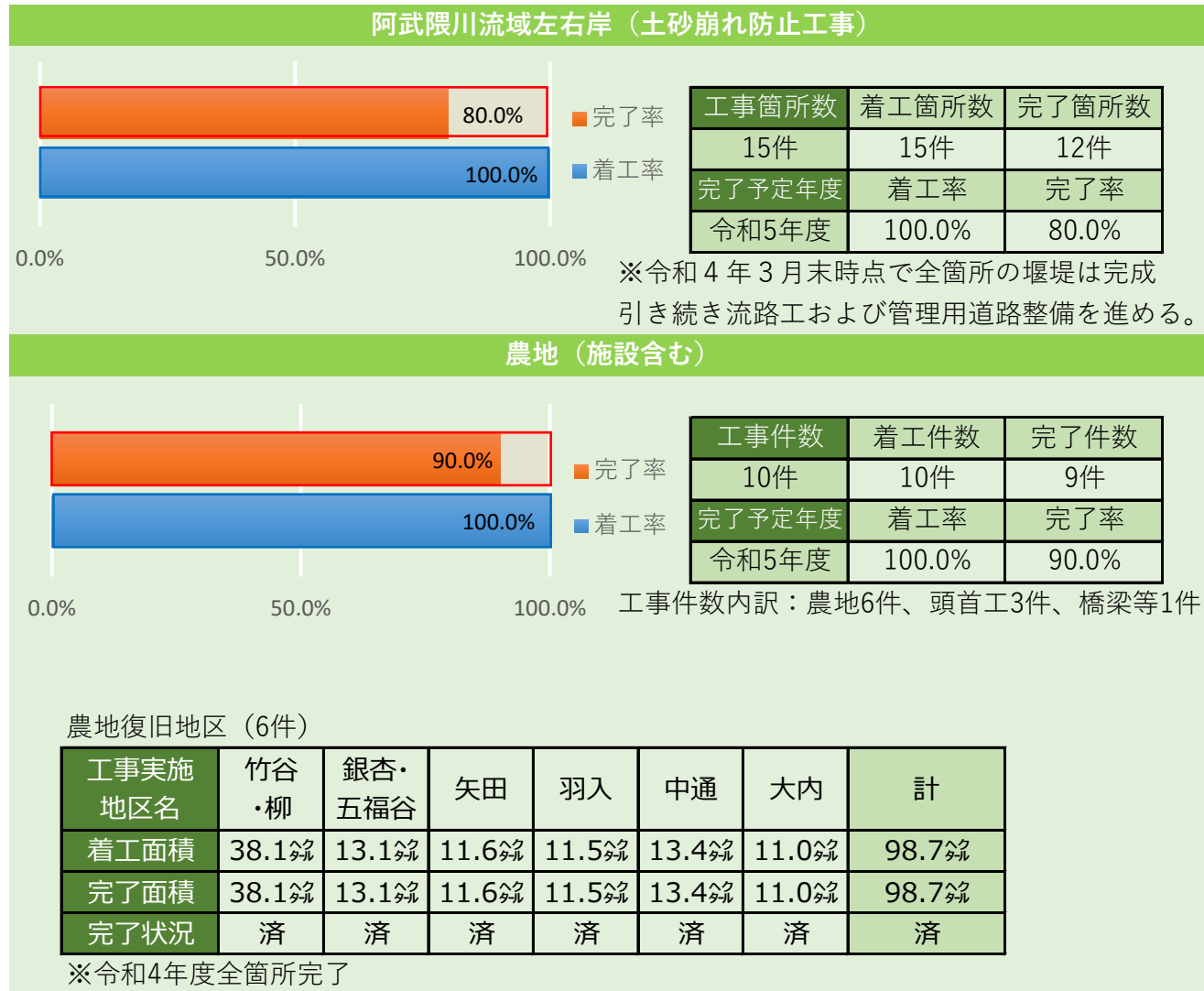


砂防施設の整備イメージ

完了した国ハード事業		
事業名	箇所数等	完了年度
国道349号 現道復旧	36件	令和2年度
床固工(内川・五福谷川・新川)	3件	令和2年度

## 2-3. 事業の進捗状況(県ハード事業)

R5.9.30 現在 ※前回(R5.6.30)からの増減をカッコ書きで表示



馬淵橋橋梁工事の様子  
(6月から10月までの出水期は河川内工事は休止)



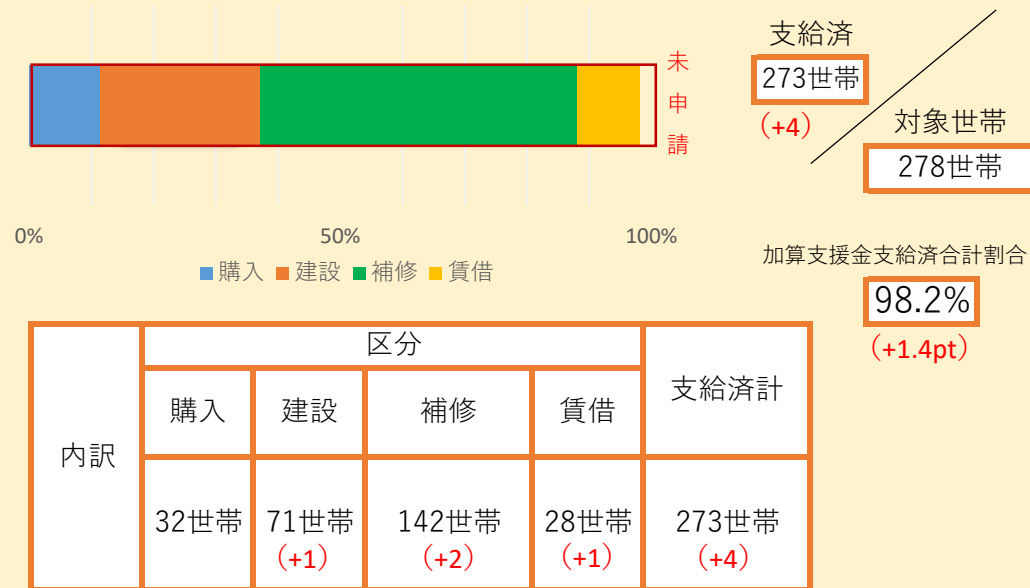
阿武隈川左岸砂防流路工事(左岸8)完了後の様子(槌屋沢1)

完了した県ハード事業		
事業名	箇所数等	完了年度
平松梁川線(復旧)	4件	令和2年度
金山新地停車場線(復旧)	1件	令和2年度
相馬大内線(復旧)	1件	令和2年度
伊手川(復旧)、雉子尾川(復旧)	計20件	令和3年度
宇多川(復旧)、小田川(復旧)	計12件	令和3年度
角田大内線(復旧)、越河角田線(復旧)	計9件	令和3年度
川前白石線(復旧)、白石丸森線(復旧)	計6件	令和3年度
林地(復旧)	13件	令和3年度
町道古田峠線(町からの受託)	7件	令和4年度
丸森霊山線(復旧)、丸森梁川線(復旧)	計25件	令和4年度
丸森梁川線(2車線化)	1.8km	令和4年度

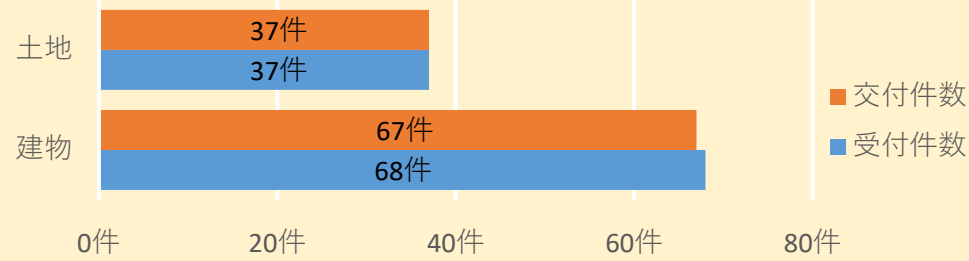
### 3. 事業の進捗状況(ソフト事業)

R5.9.30 現在 ※前回(R5.6.30)からの増減をカッコ書きで表示

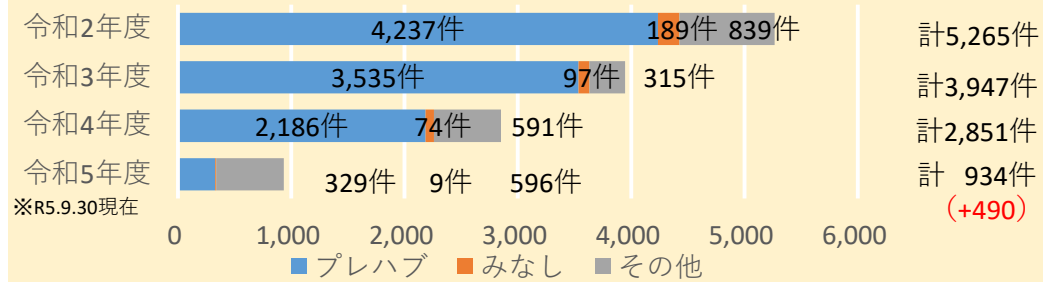
#### 生活再建加算支援金(国)



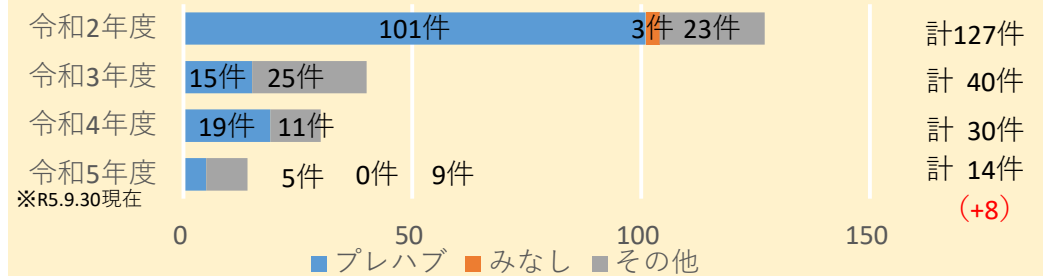
#### 住宅再建促進事業補助金(町)



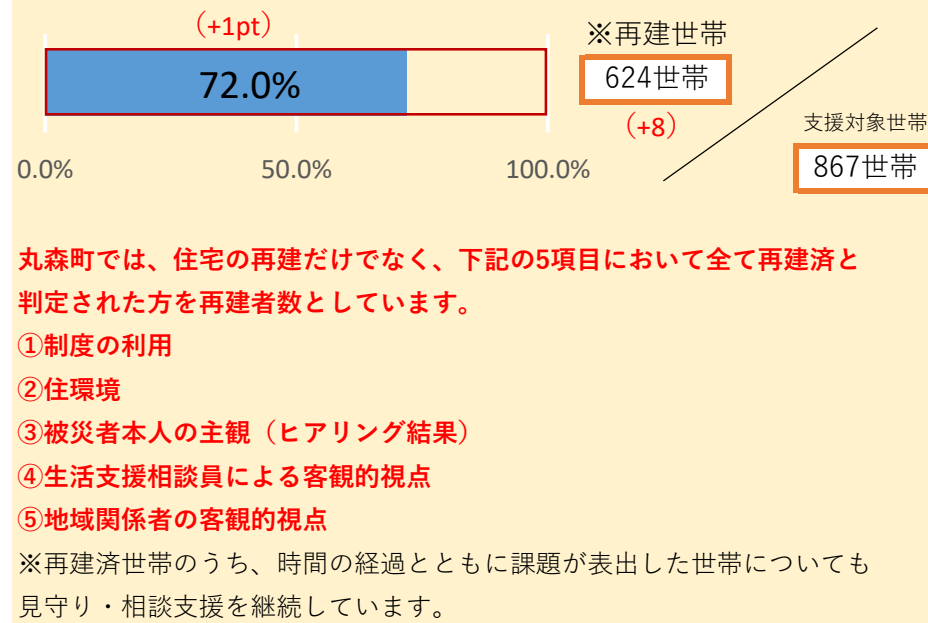
#### 被災者への生活支援相談員訪問件数



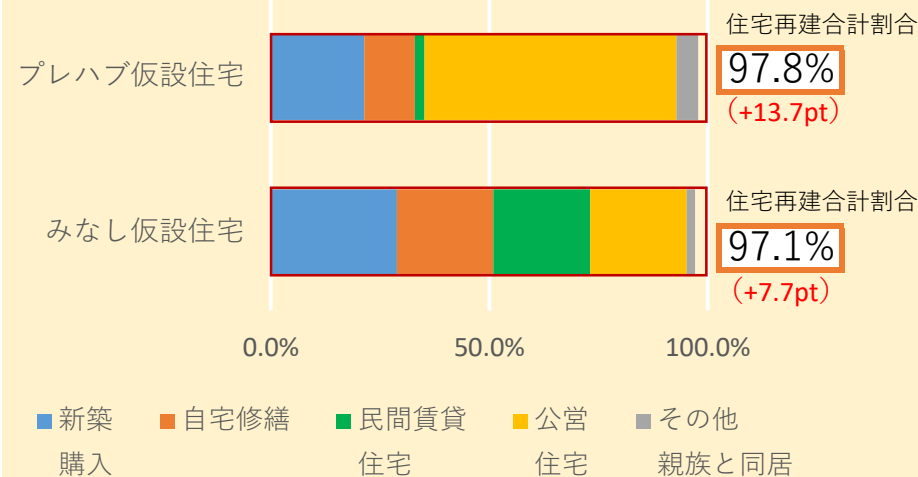
#### 被災者への保健師訪問件数



#### 被災者の生活再建状況(在宅被災者含む)



#### 仮設住宅入居者の住宅等再建状況



内訳	現入居 + 住宅再建済	区分					住宅再建計
		新築購入	修繕等	民間賃貸住宅	公営住宅	その他(親族と同居施設へ入所等)	
プレハブ	182件	39件	21件	4件	105件 (+24)	9件 (+1)	178件 (+25) うち町内159件 町外 19件
みなし	104件	30件	23件	23件	23件 (+8)	2件	101件 (+8) うち町内72件 町外29件

※修繕等には道路等の復旧により自宅へ戻った者を含む。



神明北住宅 移転者意見交換会の様子(神明北住宅集会所)



まなびの森移動教室 “農家さんの話をきこう!”の様子(丸森まちづくりセンター)

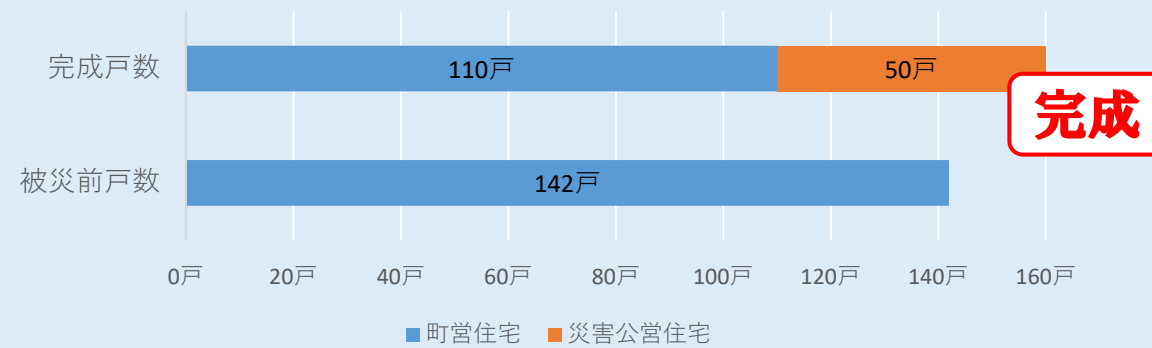
完了したソフト事業	
事業名	件数等
生活再建基礎支援金	520世帯
家屋解体事業(公費・自費)	280件
民有地堆積土砂撤去事業	212件
住宅地崩落土砂撤去等事業補助金	45件
応急修理制度	337件
災害ごみ処理・運搬事業	26,300 t
災害見舞金(町)	1,098世帯
被災事業者向け補助金(持続化補助金)	42事業者 58,098千円
被災事業者向け補助金(グループ補助金)	19事業者 656,886千円



## 4. 新たなまちづくり関連事業

### 町営住宅・災害公営住宅の整備

種別	被災前戸数	完成戸数	入居戸数	入居開始時期
町営鳥屋住宅	15戸	町営神明・竹谷住宅に集約		
町営神明住宅	木造	106戸	54戸	令和4年12月
	RC造	—	36戸	令和5年3月
町営竹谷住宅	21戸	20戸	20戸	令和4年7月
町営神明北住宅 (災害公営住宅)	木造	—	14戸	令和5年3月
	RC造	—	36戸	令和5年7月
計	142戸	160戸	139戸	



町営神明北住宅 (正面)



町営神明北住宅 (背面)



町営神明北住宅室内の様子 (2DKキッチン)



町営神明北住宅室内の様子 (1LDK和室)

## R5.9.30 現在 ※前回(R5.6.30)からの増減をカッコ書きで表示

### 内水氾濫対策

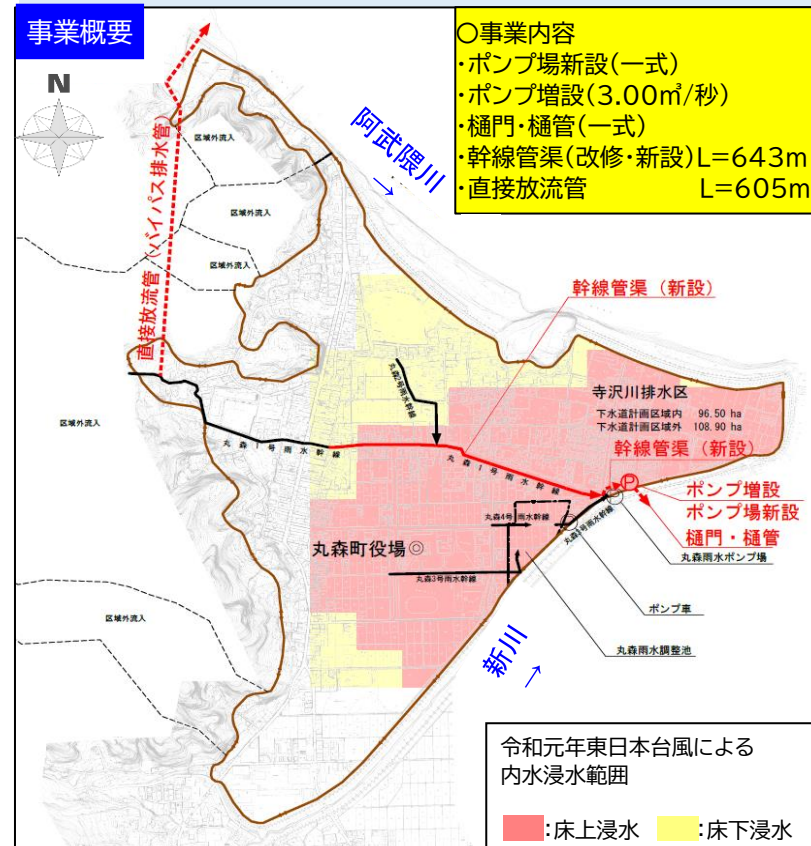
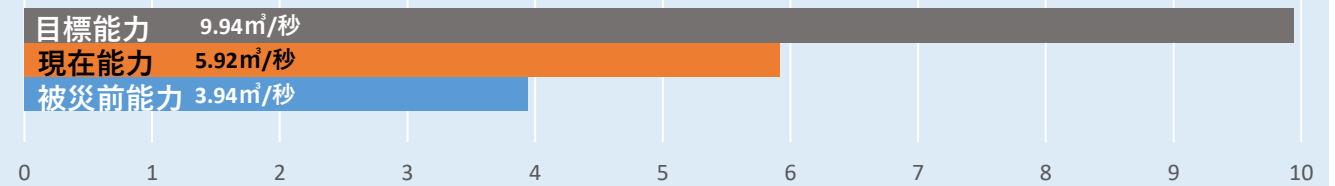
○令和元年東日本台風の降雨に伴い、内水浸水により雨水ポンプが機能停止し、町中心市街地の床上・床下浸水が428戸となる甚大な被害が発生した。

○町の復旧・復興計画では、内水氾濫対策として、雨水ポンプ場新設・雨水ポンプ増設、直接放流管整備などを行い、令和元年東日本台風と同規模の降雨に対して床上・床下浸水被害の軽減を図る。

種別	被災前能力	目標能力	現在能力	達成度	完了予定年度
(修繕) 既設雨水ポンプ場	2.94	2.94	2.94	100.0%	令和3年度
(新設) 仮設ポンプ※	0.00	(1.98)	1.98	100.0%	令和2年度
(新設) 新設雨水ポンプ場	0.00	3.00	0.00	0.0%	令和5年度
(新設) 直接放流管	0.00	3.00	0.00	0.0%	令和6年度
(修繕) 町ポンプ車	0.50	0.50	0.50	100.0%	令和2年度
可搬排水ポンプ	0.50	0.50	0.50	100.0%	-
計	3.94m <sup>3</sup> /秒	9.94m <sup>3</sup> /秒	5.92m <sup>3</sup> /秒	59.6%	

※仮設ポンプは令和6年度に撤去するため、目標能力に含まない。

※令和6年度までの間、国土交通省ポンプ車 (3.00m<sup>3</sup>/秒) を随時要請することで排水量を補う。



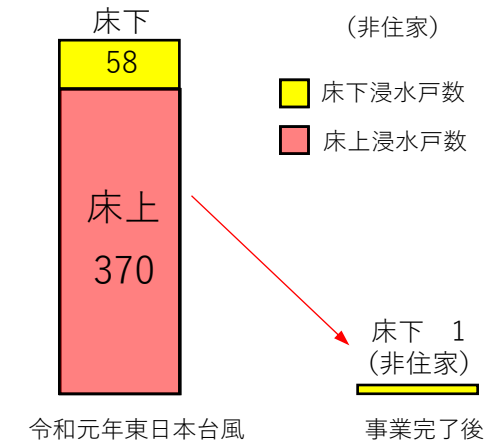
### 事業の効果

令和元年東日本台風の降雨と同規模の内水浸水に対して、床上・床下浸水被害の軽減を図る。

<被害軽減効果>

床上浸水戸数 370戸 → 0戸

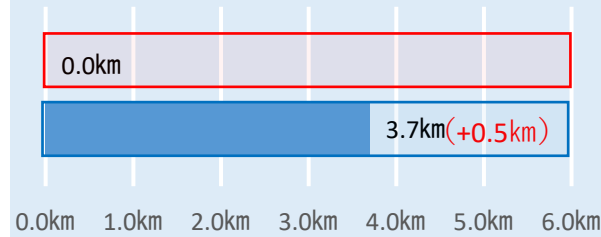
床下浸水戸数 58戸 → 1戸 (非住家)



# 4. 新たなまちづくり関連事業

R5.9.30 現在 ※前回(R5.6.30)からの増減をカッコ書きで表示

## 国道349号別線(山側ルート)整備



施工延長	着工延長	完了延長
6.0km	3.7km	0.0km
完了予定年度	着工率	完了率
※	61.7%(+8.4pt)	0.0%

※完了予定年度は決まり次第公表する。

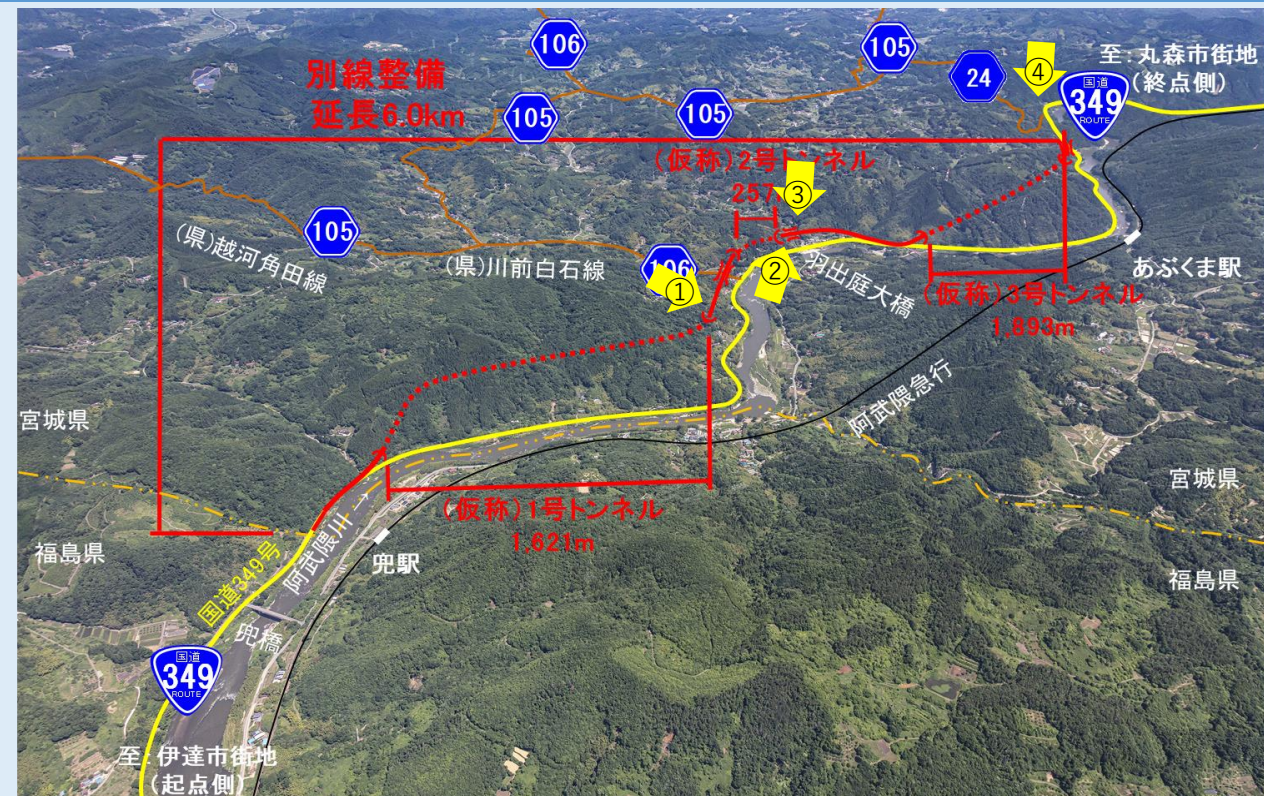
### トンネル工事進捗状況

種別	工程	進捗状況	進捗率
(仮称) 1号トンネル	トンネル掘削	851m/1,621m	52%
	覆工コンクリート	255m/1,621m	16%
(仮称) 3号トンネル	トンネル掘削	585m/1,893m	31%
	覆工コンクリート	88m/1,893m	5%

### 事業概要

国道349号は、茨城県水戸市から福島県伊達市を経由し、宮城県柴田町を結ぶ約260kmの幹線道路です。このうち丸森町内の当該路線は、平成31年4月1日より、重要物流道路の代替・補完路に指定されています。

宮城県伊具郡丸森町耕野不動～館矢間山田間の約14kmの区間（宮城県管理）は、令和元年東日本台風（台風第19号）により被災したため、国土交通省の権限代行により災害復旧事業を実施しています。丸森町耕野不動～大張川張間の約8kmの区間は特に被害が大きく、また国道349号が抱えている課題も大きいことから、大規模災害からの復興に関する法律に基づき、再度被害防止のため山側への別ルートを整備します。



### 山側への別ルートによる整備効果

山側への別ルートで本復旧を進めることにより、国道349号が抱えている交通の安全性、土砂災害等に対する安全性、異常気象時の道路冠水の課題が解消されます。

山側への別ルート整備

#### 交通安全性の向上

完全2車線整備により、幅員狭小箇所は解消  
⇒幅員は7.5mとなり幅員狭小箇所は解消、規制速度を満足しない線形不良箇所も解消され、交通安全性が向上

#### 土砂災害等に対する安全性の向上

山地部はトンネルにて整備  
⇒落石・崩壊箇所や土石流危険箇所は、トンネル整備(3区間、合計3.8km)により土砂災害等に対する安全性が向上  
異常気象時の通行規制が解消

#### 異常気象時の道路冠水の回避

山側への別ルートは、高台へ整備  
⇒盛土・橋梁整備により、道路冠水を回避

### 山側への別ルート完成イメージ



# 4. 新たなまちづくり関連事業

R5.9.30 現在

## 丸森地区河川防災ステーションの整備

事業	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
河川防災ステーション	防災ステーション整備・	実施設計等	盛土・排水・舗装工事、資材の配置		防災ステーション利用開始
水防センター(付帯設備)	利活用検討委員会	基本計画	基本設計・実施設計	水防センター等建設工事	

### 丸森地区河川防災ステーション平常時の利用(イメージ)

- 芝生広場**  
公園・緑地、イベント会場、スポーツ広場としての利用
- 水防センター・観光交流センター**  
・防災学習の場、観光案内、飲食・物販スペース、サウナ、阿武隈ライン舟下り、かわみなとフットパス、川風トレイルの拠点としての整備を検討  
・敷地内にバス停を設置し、公共交通で来訪可能とする
- 居久根の再現(緑化)**  
高低木を織り交ぜた樹木の植栽
- 川の駅**  
河川敷公園としての利用
- 眺望広場・プロムナード**  
阿武隈川の眺望を楽しめるスペース
- イベント広場**  
マルシェや軽トラ市等を行えるイベント広場
- ポケットパーク**  
既存樹木を保全 休憩施設の設置を検討
- 水辺への動線(階段・スロープ)**  
チケット売り場のある水防センターから船着場まで、階段・バリアフリー対応のスロープを整備
- 阿武隈ライン舟下り船着場**  
階段状の船着場整備を検討

### 河川防災ステーション施設配置計画

- 阿武隈ライン舟下り船着場
- 阿武隈川
- 平面図 S-1.500
- スロープ
- ポケットパーク
- キッチンカー、マルシェ・軽トラ市
- 川沿いのテラス席
- 水防センター (15×6.7m, H=5m)
- 建設機械活動スペース (普通車100台)
- 避難車両駐車スペース (普通車100台)
- 連節ブロック (H=1.25m)
- 根固めブロック (H=1.9m) (1114m<sup>2</sup>)
- 車両交換場所
- 根固めブロック (H=1.9m)
- 土砂 (D=2m) 地中埋設
- 岩ズリ (H=1m, D=2m)
- 水防作業スペース
- BBQ、イベント広場
- スロープ (内川桜づつみ公園への動線)
- 丸森町のゲートウェイ・地域の交流・憩いの場として平常時利活用する

### 丸森地区河川防災ステーション施設利用イメージ 災害時

○ 水防活動や災害発生時の復旧活動に迅速に対応できる活動拠点として利用します。

- 水防作業スペース**  
水防団員が土のうづくりなどを行う場所
- 備蓄資材**  
災害時は重機が入って資材を運搬
- 建設機械活動スペース**  
水防活動等に使用される建設機械の配置・活動場所
- 避難車両 駐車スペース**  
普通車100台分
- ヘリポート**  
人・物資の緊急輸送に対応するヘリコプター発着所
- 水防センター**  
水防活動の司令室、水防資材の倉庫、支援物資の拠点、炊き出し、避難者の一時避難場所

### 河川防災ステーションと一体となった周辺整備(案)

- 周辺整備**  
河川防災ステーション周辺に拡がる良好な河川空間を人々の憩いや癒やしの場となるよう整備  
整備施設(案) 散策路、休憩スペース、眺望広場等
- かわみなとフットパス 約3km(徒歩約35分)**  
丸森町の川湊・渡し・城跡・橋の歴史を訪ね歩く散歩道。町と川のつながりを学ぶ  
① 河川防災ステーション・阿武隈ライン舟下り 乗船場 → ② 戸原神社 → ③ 船堀地区(フラワーロード整備) → ④ 丸森橋 → ⑤ 姥石 → ⑥ 丸森大橋 →
- フラワーロード**  
散策路や舟下りの船からあじさい園などの眺めを楽しむ
- じゃぶじゃぶ池(環境学習)**
- 飛び石**
- 水辺の楽校**  
子供たちが水とふれあい、学習できる場に親しみを覚える施設を整備  
利活用メニュー(案) 水遊び、環境学習、防災学習  
施設整備(案)  
・せせらぎ水路: 内川から水をひき日常的に一定の水が流れる  
・じゃぶじゃぶ池: 常にある程度の水位を保つ  
・飛び石: 河川防災ステーションと桜づつみ公園を結ぶ
- 水辺の楽校 整備イメージ 拡大図**  
河川防災ステーション計画地  
せせらぎ水路  
じゃぶじゃぶ池  
飛び石  
桜づつみ公園
- 川の駅**  
河川防災ステーションを「まちのゲートウェイ」に